

11月10日(土) 14時40分～15時30分 企画演題1 急性期 会場:第1会場(5階大ホール)

座長	尾谷 寛隆(国立病院機構刀根山病院)
K-1-1	当院での脳出血急性期の早期リハビリテーションにおける有害事象が起こる因子の検討 医療法人社団 緑成会 横浜総合病院 比留木 由季
K-1-2	多施設前方視的調査から検討した急性期脳卒中患者の合併症発症に関連する予測因子 東京都済生会中央病院 國枝 洋太
K-1-3	急性期病院から自宅退院する軽症脳梗塞患者における退院前後での身体活動量の比較 埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター 岩崎 寛之

11月10日(土) 15時40分～16時30分 企画演題2 歩行 会場:第1会場(5階大ホール)

座長	増田 知子(千里リハビリテーション病院)
K-2-1	脳卒中片麻痺者の歩行における両脚立脚期の床反力垂直分力と単脚立脚期の骨盤垂直変位の 関連性 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 木村 和夏
K-2-2	回復期脳卒中片麻痺者の歩行時の遊脚期膝屈曲角度に関係する運動学・運動力学的因子の分 析 ねりま健育会病院 田中 惣治
K-2-3	脳卒中急性期に長下肢装具を必要とする片麻痺者における発症1ヶ月後の短下肢装具への移 行を予測する因子の検討 西大和リハビリテーション病院リハビリテーション部 辻本 直秀

11月10日(土) 16時40分～17時30分 企画演題3 ロボティクス 会場:第1会場(5階大ホール)

座長	弓削 類(広島大学大学院 医歯薬保健学研究科)
K-3-1	歩行補助装置「RE-Gait®」が片麻痺患者の歩行改善に及ぼす影響 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 中川 慧
K-3-2	ロボット型膝装具(Robotics Knee Orthosis)のリハビリテーション介入効果の検討 医療法人沖繩徳洲会 千葉徳洲会病院 リハビリテーション科 藤田 拓也
K-3-3	GEAR 歩行練習が慢性期脳卒中患者の歩行能力に与える影響 - 無作為化比較パイロット試験 - 兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室 中野 周平

11月10日(土) 14時40分～15時30分 脳損傷 口述1 会場:第2会場(5階小ホール)

座長	玉利 誠(福岡国際医療福祉学院)
O-B-1-1	脳卒中後片麻痺患者に対する経頭蓋直流電気刺激が立位バランスに与える影響 -Online effect および immediate after - effect に関する検討 - 埼玉みさと総合リハビリテーション病院 万治 淳史
O-B-1-2	脳卒中回復期における補足運動野への高頻度 rTMS が伸張反射亢進を軽減させる可能性 - シ ングルケース ABAB デザインによる検討 - 医療法人明倫会 本山リハビリテーション病院 迫田 祐行
O-B-1-3	機能的電気刺激療法(FET)により巧緻動作改善と脳機能再編を認めた一症例 -fMRI・TMS による神経生理学的指標を用いた FET の効果検証 - 東京大学大学院総合文化研究科 中西 智也
O-B-1-4	脳卒中後の運動機能と functional connectivity の変化 - 脳波の運動関連領域 6 電極による一 症例での検討 - 刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科 星野 高志
O-B-1-5	脳卒中後重度上肢麻痺患者に対する KiNvis 療法は即時的に運動イメージ中の脳波を変化させ るか 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 岡和田 愛実

11月10日(土) 15時40分～16時30分	脳損傷 口述2	会場:第2会場(5階小ホール)
-------------------------	---------	-----------------

座長	坂口 重樹(誠愛リハビリテーション病院)	
O-B-2-1	前方循環脳梗塞患者の進行性増悪に関わる予測因子の検討 一宮市立市民病院リハビリテーション室	中島 宏樹
O-B-2-2	脳卒中患者と健常者における座位動作中の体幹筋活動の特徴 社会福祉法人恩賜財団済生会 愛知県済生会リハビリテーション病院	西田 崇人
O-B-2-3	発症早期の脳血管障害患者に対する対角平面上の座位傾斜練習が身体の垂直性と座位バランス能力に与える効果 - 無作為化比較試験 - 埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター	深田 和浩
O-B-2-4	回復期リハビリテーション病棟退院後の脳卒中者の転倒に及ぼすバランス構成要素 -Balance Evaluation Systems Test (BESTest) による検討 - 長崎リハビリテーション病院	松下 武矢
O-B-2-5	回復期リハビリテーション病棟入院の脳梗塞者における Balance Evaluation Systems Test (BESTest)、Mini-BESTest、Brief-BESTest、Berg Balance Scale の反応性の比較 公立七日市病院	長谷川 智

11月10日(土) 16時40分～17時30分	テーマ指定演題2 神経筋疾患	会場:第2会場(5階小ホール)
-------------------------	----------------	-----------------

座長	望月 久(文京学院大学保健医療技術学部)	
T-2-1	HAL 医療用下肢タイプを使用した練習により自宅での歩行介助量が軽減した筋萎縮性側索硬化症の一症例 済生会神奈川県病院	加藤 大作
T-2-2	短期集中型 HAL 治療の取り組み 一宮西病院 リハビリテーション科	堀川 貴広
T-2-3	パーキンソン病における移動式ホイストを用いた Body Weight Supported Overground Training の効果 いわき病院リハビリテーション科	小柳 穂
T-2-4	パーキンソン病患者の歩行開始動作における予測的姿勢調節の非対称性について 兵庫県立リハビリテーション西播磨病院 リハビリ療法部 理学療法科	永井 厚志

11月10日(土) 14時40分～15時30分	脊髄障害 口述1	会場:第3会場(10階1003)
-------------------------	----------	------------------

座長	國澤 洋介(埼玉医科大学)	
O-S-1-1	HONDA 歩行アシストの使用により歩行率が改善し、歩行距離が延長した頸髄損傷の一症例 尼崎中央病院 リハビリテーション科	三木 辰訓
O-S-1-2	脊髄梗塞による不全対麻痺に対し、段階的な免荷歩行により歩行能力向上がみられた一症例 医療法人社団親和会 富山西リハビリテーション病院	高木 志仁
O-S-1-3	短下肢装具での歩行を獲得した Th12 完全型脊髄損傷の一症例 神奈川県総合リハビリテーションセンター研究部リハビリテーション工学研究室	浅井 直樹
O-S-1-4	脳梗塞・脊髄梗塞を発症後、再生医療を実施し集中的リハビリテーションを実施した1症例 社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院	熊谷 文宏
O-S-1-5	脊髄損傷により下肢筋力低下を呈した症例に再生医療とリハビリテーションを実施し機能回復を認めた1症例 社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院	布川 美砂

11月10日(土) 15時40分～16時30分	脊髄障害 口述2	会場:第3会場(10階1003)
-------------------------	----------	------------------

座長	安田 孝司(兵庫県立リハビリテーション中央病院)	
O-S-2-1	慢性期脊髄完全損傷者における独立歩行について - 完全損傷でもあきらめない - J-Workout 株式会社 Research Center	渡部 勇
O-S-2-2	脊髄損傷対麻痺患者における四つ這い移動能力が歩行自立の可否に与える要因分析 ～2症例を対象とした三次元動作解析装置による生体力学指標を用いた動作分析的検討～ 公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター	佐藤 弘樹
O-S-2-3	回復期病棟における不全脊髄損傷者の入院時の基本動作能力と歩行能力の関係 広島市立リハビリテーション病院	砂堀 仁志
O-S-2-4	急性散在性脳脊髄炎により右下肢麻痺を呈した女兒に外来理学療法を経験した一例 沖縄協同病院	長島 淳
O-S-2-5	地域在住の頸髄損傷者におけるADL自立度の変化とその関連要因 国立障害者リハビリテーションセンター	清水 健

11月10日(土) 16時40分～17時30分	テーマ指定演題3 脊髄障害	会場:第3会場(10階1003)
-------------------------	---------------	------------------

座長	羽田 晋也(星ヶ丘医療センター)	
T-3-1	歩行再建に向けて受傷早期より Hybrid Assistive Limb® (以下,HAL®) を用いた不全脊髄損傷者の理学療法経験 大阪急性期・総合医療センター	高尾 弘志
T-3-2	脊髄完全損傷者における嗅粘膜組織移植とリハビリテーションによる機能改善の試み 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 運動機能系障害研究部 神経筋機能系障害研究室	愛知 諒
T-3-3	機能的電気刺激装置(ウォークエイド®)を急性期からの使用により機能改善を認めた脊髄梗塞の一症例 東海大学医学部付属病院 リハビリテーション技術科	石川 朋子
T-3-4	転移性脊椎腫瘍に対する根治的手術後の早期歩行獲得に関連する因子 金沢大学附属病院 リハビリテーション部	黒川 由貴

11月10日(土) 14時40分～15時30分	脳損傷 口述3	会場:第4会場(10階1008)
-------------------------	---------	------------------

座長	吉村 恵三(公立学校共済組合九州中央病院)	
O-B-3-1	頭部CTを用いた皮質網様体路損傷者の同定と姿勢制御機能特性 医療法人社団和風会 橋本病院	福田 真也
O-B-3-2	脳卒中片麻痺患者の皮質網様体線維と体幹機能の関係 ～確率論的トラクトグラフィーを用いた解析～ 医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院	久保田 勝徳
O-B-3-3	拡散テンソル画像を用いた運動機能及び歩行機能の予後予測が有効であった脳梗塞2症例 (一財)総合南東北病院 リハビリテーション科	岸 広樹
O-B-3-4	拡散テンソルトラクトグラフィーによる重度片麻痺患者の歩行機能についての検討 - 皮質脊髄路と皮質網様体路に着目した一考察 - 公益財団法人 宮城厚生協会 泉病院	姥沢 圭亮
O-B-3-5	視床後外側部出血例における出血伸展方向が pusher 現象の予後に与える影響について 千里リハビリテーション病院	川元 芳彦

11月10日(土) 15時40分～16時30分 脳損傷 口述4

会場:第4会場(10階1008)

座長 太田 幸子(国立循環器病研究センター)

- O-B-4-1 急性期脳卒中患者の合併症予防に対する早期離床の有効性と離床開始時期の検討
埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 武井 圭一
- O-B-4-2 急性期脳卒中患者における転帰に関連する因子の検討 ～多施設共同研究～
彩の国 東大宮メディカルセンター リハビリテーション科 長谷川 光輝
- O-B-4-3 脳卒中患者の急性期から回復期における理学療法実施時間の違いがバランス能力に与える影響
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 中嶋 俊祐
- O-B-4-4 重症脳幹出血により両片麻痺・四肢体幹の運動失調を呈した患者に対する装具療法 - 体幹付き両長下肢装具の使用経験 -
医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院 牧 芳昭
- O-B-4-5 非麻痺側の予測的姿勢制御機能低下を呈した脳梗塞患者の理学療法経験 - 脳画像をもとにした脳機能解剖学的アプローチの実践 -
社会医療法人中山会宇都宮記念病院 五月女 宗史

11月10日(土) 16時40分～17時30分 テーマ指定演題1 発達障害

会場:第4会場(10階1008)

座長 藪中 良彦(大阪保健医療大学)

- T-1-1 発達障害児の姿勢制御の特性について
東北メディカル学院 越後 あゆみ
- T-1-2 ホンダ歩行アシストによる脳性麻痺児の歩行時の筋シナジー数の変化
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 川崎 詩歩未
- T-1-3 脳性麻痺児におけるトレッドミル上歩行練習が関節角度に与える影響
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 野木 しおり
- T-1-4 背景音楽が脳性麻痺児の歩行に与える影響
京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 渡邊 怜美

座長	橋本 広徳(学校法人 仁多学園 島根リハビリテーション学院)	
P-B-1-1	回復期脳血管障害患者に対する坐骨下ウェッジでの麻痺側への体幹側方傾斜トレーニングが垂直認知及び座位バランスに及ぼす影響	竹の塚脳神経リハビリテーション病院 澤 広太
P-B-1-2	回復期リハビリテーション病棟を退院した脳卒中患者の転倒恐怖の自己効力感とバランス能力の検討	草津総合病院 リハビリテーション部 山本 敏雄
P-B-1-3	脳卒中患者における静止立位時の側方重心偏倚の特徴に着目した重心動揺特性分析	畿央大学大学院 健康科学研究科 神経リハビリテーション学研究室 藤井 慎太郎
P-B-1-4	脳卒中後片麻痺者の歩行時における非麻痺側前脛骨筋の筋活動と立位バランスとの関連	社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 阿河 由巳
P-B-1-5	一側の視床梗塞にて視床性失立症を認めた一例に対する理学的評価および立位バランス練習の効果	順天堂大学医学部附属浦安病院 リハビリテーション科 林 祐介
P-B-1-6	脳幹出血による運動失調と変形性膝関節症を有する一症例 - 運動失調と荷重量に配慮して歩行獲得を目指した介入経験 -	社会医療法人大道会森之宮病院 リハビリテーション部 田邊 憲二
P-B-1-7	もやもや病による長期的な痺れと不随意運動を呈した症例～感覚情報の整合性の不一致による身体所有感の変質に着目して～	地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院 家村 太
P-B-1-8	人工股関節の脱臼リスクを有する運動失調を呈した小脳出血一症例 - 介助量軽減を目的とした端座位保持に関する検討 -	独立行政法人 地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター リハビリテーション部 中村 友太郎
P-B-1-9	小脳出血による体幹失調を呈し、歩行時に股関節の協調運動障害が生じた症例	伊奈病院 麻生 祐貴
P-B-1-10	全盲・重度の難聴を呈した認知症高齢者に対し、前庭感覚入力を利用した介入で姿勢バランスの改善を認めた一症例	医療法人高志会柴田病院 小松原 和樹

座長 大谷 武司(安曇野赤十字病院)

-
- P-B-2-1 回復期病棟における脳卒中患者の経時的変化 -Pusher 現象と半側空間無視に着目して -
東京脳神経センター病院 木倉 将成
- P-B-2-2 Pusher 現象の出現頻度および消失時期の検証:3施設共同研究
一般財団法人 潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 上野 信吾
- P-B-2-3 Contraversive Pushing に対し高座位からの立ち上がり及び立位アプローチの有用性
総合リハビリテーション伊予病院 杉村 雅人
- P-B-2-4 重度脳卒中片麻痺患者の歩行の帰結に contraversive pushing が及ぼす影響
医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院 上野 奨太
- P-B-2-5 座面からの体性感覚情報の違いが主観的身体垂直に及ぼす影響
西大和リハビリテーション病院リハビリテーション部 中村 潤二
- P-B-2-6 傾いた座位姿勢の保持が pushing に及ぼす影響
星ヶ丘医療センター 早瀬 裕之
- P-B-2-7 Pusher 現象を呈した重度片麻痺患者に対し,麻痺側側臥位を施行したことにより即時的効果を認めた1症例
公益財団法人 鹿島病院 大川 純平
- P-B-2-8 重度の Pusher Syndrome が短期間で改善した一症例 -前庭システム,網様体システムに着目して -
長野赤十字病院 荒井 康祐
- P-B-2-9 SPV・SVV にばらつきを認めたものの独歩獲得が得られた Pusher 症例
星ヶ丘医療センター 松村 彩子
- P-B-2-10 左小脳出血と第4脳室への穿破により,右側空間優位の注意機能低下と右側への pusher 現象様の姿勢保持障害を呈した症例
岡山済生会総合病院 中瀬 敦士

座長 池田 由美(首都大学東京)

-
- P-B-3-1 延髄外側梗塞後に Lateropulsion を呈した症例に対する TENS 療法が静止立位バランスへ与える効果検討
東海大学医学部付属病院 阿部 ひかり
- P-B-3-2 延髄外側および小脳梗塞により lateropulsion が遷延化した症例 -Clinical assessment Scale for contraversive pushing を用い、経過を評価して -
公益財団法人 鹿島病院 杉水流 健
- P-B-3-3 脳卒中片麻痺患者における行動観察による高次脳機能評価と移乗動作の関連性およびカットオフ値の検討 -Behavioral Assessment of Attentional Disturbance, 認知関連行動アセスメントに着目して -
福岡リハビリテーション病院 光安 達仁
- P-B-3-4 回復期脳卒中患者における二重課題遂行能力に影響を与える因子の検討
神戸リハビリテーション病院 西脇 寿弥
- P-B-3-5 自覚的身体性垂直位の異常に合わせた立ち上がり練習が有効であった姿勢定位障害の一例
医療法人高志会柴田病院リハビリテーション部 三石 理知
- P-B-3-6 自動車運転に必要な空間認識能力の検証 -運転習慣の有無に着目して-
総合リハビリ美保野病院 外館 洸平
- P-B-3-7 複数操作における多重課題が注意機能に及ぼす影響
弘前大学大学院保健学研究科総合リハビリテーション科学領域博士前期課程 渡邊 洸
- P-B-3-8 右被殻出血により半側空間無視が生じ退院時受動的注意機能が低下していたと考えられる一症例 - 受動的注意機能と能動的注意機能に着目し評価を行った報告 -
医療法人社団 大和会 多摩川病院 徳嶋 慎太郎
- P-B-3-9 脳卒中患者の移乗動作と注意機能の関係
医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院 吉村 雅史
- P-B-3-10 身体所有感の変容に複数の高次脳機能障害を伴った症例 -SENSe アプローチによる体性感覚識別課題の一考察 -
健和会 大手町リハビリテーション病院 長野 弘枝

座長 松田 雅弘(城西国際大学)

- P-B-4-1 脳卒中片麻痺患者に対する Brain- Machine Interface を用いたリハビリテーションが F 波に及ぼす影響
医療法人穂翔会 村田病院 柏田 夏子
- P-B-4-2 非麻痺手の運動を部分的に制限する modified Constraint Induced movement therapy の試みー加速度計により上肢運動の定量評価を行なった慢性期脳卒中患者 1 症例の報告ー
慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 奥山 航平
- P-B-4-3 脳卒中重度上肢麻痺例に対する修正 CI 療法の実践と長期経過について
千葉県千葉リハビリテーションセンター 成人理学療法科 森 沙理
- P-B-4-4 慢性期脳卒中後上肢運動障害に対する低頻度 rTMS 治療効果が歩行速度に及ぼす影響について
医療法人社団新生会南東北第二病院 田中 孝顕
- P-B-4-5 脳卒中片麻痺患者の上肢機能改善に向けた一考察 - 体幹機能の改善が麻痺側上肢、立位バランスに及ぼす影響 -
丸木記念福祉メディカルセンター リハビリテーション科 山崎 雄一郎
- P-B-4-6 非利き手書字における作業活動の学習について
国民健康保険黒石病院リハビリテーション科 伊藤 百花
- P-B-4-7 慢性期脳卒中片麻痺患者の上肢運動軌跡についてー複合療法による運動機能改善が異なった 2 症例での検討ー
慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室 酒井 克也
- P-B-4-8 IVES の段階的なモード変更により足関節背屈不全の改善が図れた症例
社会医療法人清風会 五日市記念病院 穴戸 健一郎
- P-B-4-9 MRI 拡散テンソル画像法を用いた脳梗塞後の運動麻痺の予後予測の試みー運動麻痺の評価と装具療法の実践ー
網走脳神経外科・リハビリテーション病院 渡辺 篤
- P-B-4-10 拡散テンソルトラクトグラフィにて皮質ー橋ー小脳経路と小脳ー視床ー皮質経路を評価した小脳梗塞の 2 症例
千葉県循環器病センター リハビリテーション科 稲崎 陽紀

座長 樋口 謙次(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

-
- P-B-5-1 血栓回収術後患者の超急性期におけるSIASの変化
福井赤十字病院リハビリテーション科 山岸 耕二
- P-B-5-2 急性期脳卒中患者におけるFunctional Assessment for Control of Trunkの反応性の検討
沼田脳神経外科循環器科病院 菅 博貴
- P-B-5-3 脳梗塞急性期患者での脳領域間functional connectivityとリハビリテーション評価指標との関係性について
秋田県立脳血管研究センター 皆方 伸
- P-B-5-4 くも膜下出血患者の早期離床とStress indexの関連について
社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 宮里 将平
- P-B-5-5 軽症くも膜下出血術後患者の脳血管攣縮期における離床の安全性の検討
独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院リハビリテーションセンター 小島 隆平
- P-B-5-6 急性期くも膜下出血術後の呼吸器感染症の発生率と脳血管攣縮期におけるリハビリテーションの課題
埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 鈴木 翔太
- P-B-5-7 主幹動脈閉塞や狭窄を有する脳梗塞急性期症例の早期離床についての検討
京都市立病院 リハビリテーション科 松原 彩香
- P-B-5-8 運動失調を伴うテント下病変の急性期脳卒中患者における認知機能障害が影響を与える要因の検討
さくら会病院 吉川 昌太
- P-B-5-9 脳卒中急性期における重度意識障害患者の離床中の有害事象の特徴
上尾中央総合病院 神尾 遥風
- P-B-5-10 くも膜下出血術後における昇圧療法が早期離床に与える影響
札幌禎心会病院リハビリテーション部理学療法科 藤原 直

座長 小澤 純一(福井県立病院)

-
- P-B-6-1 急性期病院から自宅退院した脳卒中患者の健康関連 QOL と SPPB, FIM の下位項目の関連
沼田脳神経外科循環器科病院 リハビリテーション部門 理学療法課 高根 和希
- P-B-6-2 急性期血行再建術による再開通例の転帰
社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院 リハビリテーション科 安部 陽子
- P-B-6-3 当院回復期病棟における重度脳卒中患者の入院時座位保持能力に関連する機能的な要因の検討
よつば家庭医療クリニック 訪問リハビリテーション科 渡邊 匠
- P-B-6-4 脳卒中急性期データを用いた回復期在院日数の予測
医療法人 溪仁会 手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 木ノ下 哲嗣
- P-B-6-5 急性期脳卒中患者における転帰時 ADL に影響する因子 - 早期離床と転帰時の Barthel Index との関連 -
関西電力病院リハビリテーション部 山本 洋司
- P-B-6-6 脳卒中急性期における基本動作改善の可否についての検討～多施設共同研究～
さいたま市民医療センター 佐藤 博文
- P-B-6-7 視床出血の予後予測 ～類似症例で予後が異なった要因の検討～
医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院 山滝 啓太
- P-B-6-8 急性期病院における軽症脳梗塞患者の自宅退院に影響する因子についての検討 - ～多施設共同研究～ -
埼玉石心会病院 リハビリテーション部 小林 陽平
- P-B-6-9 脳卒中における回復期リハビリテーション病棟退院後生活空間の広がりに影響する要因 — Life Space Assessment を用いて—
医療法人社団 輝生会 船橋市立リハビリテーション病院 岡 知紀
- P-B-6-10 急性期病院における術後膠芽腫患者の転帰先に影響する因子の検討
旭川医科大学病院リハビリテーション部 高橋 夢子

座長 田中 秀明(社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院)

- P-B-7-1 脳卒中片麻痺患者の損傷側の違いによる排泄動作への影響
医療法人財団健和会 柳原リハビリテーション病院 森川 健史
- P-B-7-2 急性期脳卒中患者における Barthel Index 利得改善に関わる因子の検討 ～多施設共同研究～
東京都済生会中央病院 リハビリテーション科 山崎 諒介
- P-B-7-3 急性期脳卒中患者における ADL 拡大フローチャートによる介入効果
豊橋市民病院リハビリテーションセンター 内藤 善規
- P-B-7-4 急性期におけるくも膜下出血後の意識障害の回復と日常生活動作能力との関連
総合病院 土浦協同病院 リハビリテーション部 中安 健
- P-B-7-5 慢性期脳血管片麻痺者の靴下着脱動作に対する一考察 - 表面筋電計と重心動揺計を用いた評価の検討 -
山梨リハビリテーション病院 小林 秋太
- P-B-7-6 病前サルコペニアの有無が脳卒中後急性期病院退院時の機能予後に与える影響 - 前向きコホート研究 -
甲南女子大学看護リハビリテーション学部理学療法学科 野添 匡史
- P-B-7-7 低栄養及び低栄養リスク脳卒中患者の栄養状態と歩行能力の縦断的調査
社会福祉法人恩賜財団済生会愛知県済生会リハビリテーション病院 山野井 順矢
- P-B-7-8 当院回復期リハビリテーション病棟における高齢脳卒中患者の入棟時栄養障害と退棟時 ADL の予後予測
医療法人厚生会 福井厚生病院 リハビリ課 中村 友美
- P-B-7-9 くも膜下出血後、長期臥床を呈した症例の下肢筋厚の経時的変化について
高松赤十字病院 谷本 海渡
- P-B-7-10 回復期脳卒中片麻痺患者における四肢骨格筋量評価の意義の検証
秋田県立脳血管研究センター 伊藤 優也

座長 河崎 由美子(伊予病院)

- P-B-8-1 急性期病棟での DVT 早期発見への取り組み - 肺塞栓症予防を目指して -
社会医療法人ペガサス馬場記念病院 渡邊 美恵
- P-B-8-2 当院における急性期脳卒中患者に対する早期介入への取り組み
関東労災病院 中央リハビリテーション部 若林 知恵子
- P-B-8-3 急性期総合病院における認定理学療法士の役割について
秋田赤十字病院 リハビリテーション科 菊谷 文子
- P-B-8-4 当院回復期と他院急性期との脳卒中リハビリテーション連携強化による効果の検証
医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院 村井 直人
- P-B-8-5 早期からのケアマネジャーとの連携は回復期リハビリテーション病棟の在院日数を短縮する
大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科 村上 達典
- P-B-8-6 地域包括ケア病棟への病院機能の変化による脳血管疾患患者の自宅復帰における考察
社会医療法人 愛仁会 しんあい病院 村田 尚寛
- P-B-8-7 脳卒中患者家族の不安軽減に向けた取り組み - 脳卒中教室運営システムの見直し -
福岡リハビリテーション病院リハビリテーション部 伊原 直
- P-B-8-8 下肢装具作製前の理学療法単位が FIM 効率に及ぼす影響について
愛知県済生会リハビリテーション病院 渡部 友宏
- P-B-8-9 脳卒中後遺症者に対するゆすり運動の介入効果
医療法人社団新進会 デイケアおさか 木下 良子
- P-B-8-10 脳卒中患者における体幹固定型アームスリングが動作に及ぼす影響について
一般財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 新崎 泰恵

11月10日(土) 16時40分～17時40分	脳損傷 ポスター9	会場: ポスター会場 2(10階 1009)
-------------------------	-----------	------------------------

座長	井上 靖悟 (東京湾岸リハビリテーション病院)	
P-B-9-1	足関節背屈機能に対し運動強度を高めた足関節背屈映像を提示した視覚誘導性自己運動錯覚の即時効果	倉敷リハビリテーション病院 田邊 淳平
P-B-9-2	慢性期片麻痺下肢の痙縮に対する振動刺激痙縮抑制法変法と促通反復療法の併用による痙縮抑制効果	促通反復療法研究所 (川平先端リハラボ) 杉本 誠
P-B-9-3	脳卒中片麻痺下肢痙縮への全身振動刺激 (Whole Body Vibration) 直後における足背屈自動運動時の皮質活性化の変化: 近赤外分光法を用いた検討	鹿児島大学病院 リハビリテーション部 宮良 広大
P-B-9-4	片麻痺患者の端座位における尾骨部からの圧刺激が体幹後傾位置知覚に及ぼす効果	金沢大学医薬保健研究域保健学系理学療法科学講座 浅井 仁
P-B-9-5	脳卒中片麻痺患者に対する足関節背屈ストレッチ中の上肢サイクリング付与が麻痺側下腿三頭筋のスティフネスに与える効果	星城大学リハビリテーション学部 越智 亮
P-B-9-6	脳卒中片麻痺患者における非麻痺側への上側方 Functional Reach Test の検討	千里リハビリテーション病院 林 敦史
P-B-9-7	霊長類内包出血後の機能回復を促進する新規薬剤の開発	横浜市立大学医学部生理学 中島 和希
P-B-9-8	下肢反復運動課題における脳活動分析 - 下肢伸展挙上運動時の課題特性について -	国際医療福祉大学塩谷病院 リハビリテーション室 駒形 孝大
P-B-9-9	ランダムノイズ刺激が足底感覚に与える影響	畿央大学大学院 健康科学研究科 嶋原 孝博
P-B-9-10	脳卒中片麻痺患者に対する機能的電気刺激が及ぼす麻痺側下肢関節角度の変化	社団主体会 小山田記念温泉病院 富井 敬太

11月10日(土) 14時40分～15時40分	神経筋疾患 ポスター1	会場: ポスター会場 2(10階 1009)
-------------------------	-------------	------------------------

座長	菊本 東陽 (埼玉県立大学)	
P-N-1-1	クリーゼを発症した抗 LRP4 抗体陽性重症筋無力症患者に対し運動負荷量に留意したリハビリテーションを施行した症例	名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部 森 貴史
P-N-1-2	CIDP により下肢の重度感覚障害を呈した症例 - 姿勢制御に着目した介入によりバランスの改善が得られた一例 -	日本海酒田リハビリテーション病院 長岡 孝則
P-N-1-3	不快指数より Uthoff 現象は暑すぎても寒すぎても誘発される - 体温が上昇する要因と易疲労感の関係性 -	医療法人社団 大和会 多摩川病院 小林 昂将
P-N-1-4	神経症状に応じた理学療法を行ったサルコイドニューロパチー症例の経験	京都府立医科大学附属病院 リハビリテーション部 高橋 孝多
P-N-1-5	回復期リハビリテーション病棟に入院したگران・バレー症候群患者の歩行自立に及ぼす因子の検討	広島市立リハビリテーション病院 工藤 弘行
P-N-1-6	ビッカースタッフ型脳幹脳炎に対する理学療法経験 - 神経兆候の回復に遅延を認めた一症例 -	日本大学医学部附属板橋病院 宇治川 恭平
P-N-1-7	過活動の重症筋無力症患者に対して活動量設定を工夫することでセルフマネジメントに成功した症例	千葉大学医学部附属病院 土井 佑夏
P-N-1-8	めまい平衡障害患者における不安感情と身体活動量の関係	奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科/めまいセンター 塩崎 智之
P-N-1-9	頭部回転刺激後の眼振とふらつきについて～座位と立位の比較～	北海道文教大学 人間科学部 理学療法学科 西村 由香

11月10日(土) 15時40分～16時40分 神経筋疾患 ポスター 2 会場: ポスター会場 2(10階 1009)

座長 梅原 圭二(札幌山の上病院)

- P-N-2-1 パーキンソン病患者に対する視床下核刺激療法及び理学療法後の身体機能について
～姿勢異常を有する患者に着目して～
順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室 平井 衣久
- P-N-2-2 リハビリテーション・サービスを利用していない軽症パーキンソン病患者における運動習慣
の意味づけ- 質的分析を通じた支援の在り方の考察 -
常葉大学 保健医療学部 理学療法学科 松村 剛志
- P-N-2-3 教育的リハビリテーションプログラム経過中に身体活動量が減少するパーキンソン病患者の
特徴
北里研究所 北里大学東病院リハビリテーション部 鈴木 良和
- P-N-2-4 疼痛による逃避姿勢がパーキンソン病患者に合併する側方姿勢異常の誘因になるか
札幌西円山病院 高田 一史
- P-N-2-5 パーキンソン病患者における咳嗽機能と嚥下スクリーニング評価との関係
埼玉県総合リハビリテーションセンター自立訓練担当 笠井 健治
- P-N-2-6 パーキンソン病の運動症状に対するリハビリテーションと反復経頭蓋磁気刺激治療の併用効
果の検討
医療法人相生会 福岡みらい病院 リハビリテーションセンター 松崎 英章
- P-N-2-7 複数回入院によるパーキンソン病患者の身体機能の変化
埼玉県総合リハビリテーションセンター 牧野 諒平

11月10日(土) 16時40分～17時40分 脳損傷 ポスター 10 会場: ポスター会場 2(10階 1009)

座長 安倍 恭子(山形済生病院)

- P-B-10-1 歩行能力の低下した慢性片麻痺者に装具療法と生活リハビリを行い改善がみられた一例
社会医療法人 誠光会 草津総合病院 中村 正仁
- P-B-10-2 脳卒中後遺症により手指機能が停滞し在宅生活での実用的使用が困難であった症例への介入
経験-把持力計測に基づく病態解釈と介入効果の検証-
摂南総合病院認知神経リハビリテーションセンター 赤口 諒
- P-B-10-3 当院回復期病棟入棟時の脳卒中片麻痺患者における座位保持・起立能力と退院時の歩行能力
の関係について
医療法人 尚仁会 真栄病院 伊藤 昇平
- P-B-10-4 脳血管障害者の咳嗽能力に関連する要因の検討
東京脳神経センター病院 謝敷 宗秀
- P-B-10-5 磁気式モーションキャプチャーシステムを用いた介助歩行評価
早稲田大学 鈴木 里砂
- P-B-10-6 歩行練習に用いる長下肢装具用膝ブレーキデバイスの開発
藤倉化成株式会社 長妻 明美
- P-B-10-7 活動制限時の急性期から電気刺激治療を使用した脳梗塞 branch atheromatous disease(BAD)
の一症例
名古屋第二赤十字病院リハビリテーション科 三谷 祐史
- P-B-10-8 トレッドミル歩行訓練で日中の活動量改善に至った症例について
清仁会 洛西シミズ病院 豊島 晶
- P-B-10-9 当院における退院時回復期脳卒中患者の「しているADL」と「できるADL」の差の検討
江東リハビリテーション病院 リハビリテーション科 野澤 直也